



さいたま桜高等学園

進路だより

令和2年4月22日(水) 第2号



現場実習について

3月より中断しております現場実習では、生徒の皆さん、保護者の皆様にはご心配をおかけしております。この度、県特別支援教育課より、県内すべての特別支援学校に次のような通知がありました。

3年生:5月末までは実施せず、6月以降に実施する。

1・2年生:7月末まで実施しない。8月以降の実施については6月末をめどに検討する。

となっております。

本校では例年、1年生については夏休みが開けて、9~10月ごろから現場実習をスタートしています。今年度は少し後にずれこむ可能性はありますが、心配なさらないでください。

また、2、3年生については、実習の回数が1~2回は減ってしまう事も考えられますが、現在、実習再開が可能となった時点で出来るだけ速やかに実施できるように就労支援室をはじめ、担任、学科主任で時期、成長段階等に配慮した実習形態や実習先の検討、実習先との連絡調整等は続けておりますので、ご理解いただきたく存じます。あわせて、新型コロナウイルス感染症の収束状況によっては、実習開始時期の変更もありうることをご承知おきください。

また、再開後につきましても感染のリスクが100%なくなるという事ではございません。その点を熟考いただき、実習参加願いをご提出いただきたいと思います。

今は生徒の皆さんとご家族の健康を第一に考え、感染しない、させないことに力を注ぎましょう。

薬の携帯、大丈夫ですか？

現在は新型コロナウイルス感染拡大防止で頭がいっぱいではありますが、地震などの災害が在校中、通学中など、いつ、どこで発生し、家に帰れなくなるかわかりません。

さいたま桜では、昼間服薬していなくても、朝夕に服薬している生徒が3割前後在籍しています。その生徒たちが万が一、自宅に帰れなくなった時のことを想定し、**普段、服用している薬を登校時にも携帯する**よう昨年度末の全校保護者会や保健だより、進路だよりを通じてお願いしております。普段、服薬している皆さん、カバンに薬、入っていますか？

東日本大震災で首都圏の公共交通機関がストップした時、都内で実習をしていた卒業生が帰宅できず、一晚実習先の企業で過ごすということがありました。

登校時だけでなく、実習に行く時ももちろん薬を携帯しなくてはなりません。ぜひ、普段から薬の携帯を習慣付けてください。

